

準備学習ポイント一覧

科目名	遺伝子関連検査学	教員名	伊藤 慶	学科/区分	臨床検査 必修	履修年次	2
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)				
	1	遺伝子検査学総論	キーワード:遺伝子、染色体 教科書 第1章「遺伝子の基礎」 1～51ページ				
	2	検体の取り扱い方	キーワード:DNAの性質、遺伝子検査に用いる試薬、検査機器 教科書 第3章「遺伝子検査法」 69～78ページ				
	3	遺伝子検査の基礎(1)	キーワード:核酸の抽出方法、大腸菌の培養方法、プラスミド 教科書 第3章「遺伝子検査法」 79～84ページ、				
	4	遺伝子検査の基礎(2)	キーワード:PCR、TR-PCR、Real-time PCRなど 教科書 第3章「遺伝子検査法」 95～117ページ				
	5	遺伝子検査	キーワード:感染症、血液疾患、固形腫瘍、遺伝性疾患 教科書 第2章「遺伝子異常と疾患」 51～67ページ				
	6	染色体検査法	キーワード:染色体、細胞培養法、分染法 教科書 第4章「染色体の基礎」 119～151ページ、 第5章「染色体異常と疾患」 153～176ページ 第4章「染色体の検査法」 179～208ページ				
	7	遺伝子疾患、倫理	キーワード:インフォームドコンセント、ガイドライン、討論法 教科書 第7章「遺伝子・染色体検査における倫理」 229～230ページ				
	8	遺伝子の関わる法律、 遺伝子関連技術	キーワード:ガイドライン、バイオインフォマティクス、ゲノミクス、プロテオミクス 教科書 第7章「遺伝子・染色体検査における倫理」 229～230ページ				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
教員からの メッセージ	復習をして、前回の講義内容を理解しておくことが、準備学習として必要な事です。 わからないことは講義内でも質問してもらって結構です。						